

**賛成** 安全性無視の再稼働  
福島原発から学べ

◇福島原発事故で安全神話は崩壊した。今も放射能が漏れているが実態すら不明確だ。政府は脱原発依存を表明したが、電力・産業界、推進派の圧力に屈し国民を裏切った。なし崩しの再稼働に国民の怒りと不安は高まっている。4月の東海市議会議長会は、「原発に依存しないエネルギー政策の転換」を98市議会が全会一致で採択した。(日本共産党、政策研究会、一意の会)

**反対** 大飯原発再稼働は  
電力不足解消に必要

◇自然エネルギーへの転換は将来的に必要なと思うが、今すぐ原発の廃炉や再稼働を禁止すれば、電力不足となり企業活動や日本経済全体のことを考えれば難しい。今回の大飯原発の再稼働は、現在迫っている電力不足を解決する上で必要な政策である。(市政会、民友クラブ)

**採択**

第陳  
14号情

原発をなくし、自然エネルギーへの転換を求める陳情



**賛成** 米側の要求丸のみ  
日本経済に打撃

◇食糧自給率は13%になり、日本農業は大きな打撃。食の安全、医療など全分野でアメリカ型ルールが横行する。(日本共産党)  
◇44の都道府県議会やJA、医師会などが反対を表明しており、影響が心配される。(政策研究会)  
◇情報開示、国民的議論、国益の視点などいずれも不十分。(公明党)  
◇デフレ状況下での貿易自由化は貧富の格差を拡大し、食の安全、金融など不安が大きい。(一意の会)

**反対** 国際化に逆行。協議  
に参加して議論を

◇自由化に伴う懸念も理解できるが、国際化の進むなか協議に参加することには意義がある。何が有益かを考えることが必要であり、協議を深めていくことが大事。(市政会)  
◇参加することに大いに意義がある。(民友クラブ)

**採択**

第陳  
13号情

TPP参加に反対する陳情



賛否の分かれた議案に対する各議員の表決一覧

議案名	議員名	(賛成・反対) 議決結果	市 政 会							日本共産党 知立市議団						
			田中健	杉原透恭	山崎りょうじ	池田滋彦	川合正彦	永田起也	坂田修	石川信生	三浦康司	池田福子	佐藤修	中島牧子	高橋憲二	
陳 情	3号	公契約法制定を求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	4号	ILO第94号条約の早期批准を求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	5号	住民の安心・安全を支える行政サービスを求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	6号	地方交付税、国庫負担金・補助を増額し、一括交付金をやめ、道州制を導入しない陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	7号	消費税増税に反対する陳情書	不採択 (10:11)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	8号	憲法9条を生かし、核兵器をなくすとともに非核3原則の厳守を求める陳情書	採択 (11:10)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	9号	最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金を求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	10号	労働者派遣法の抜本的改正を求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	11号	パート・非正規労働者の均等待遇の実現、「パート労働法」の公務職場への適用を求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	12号	新卒者の就職先の確保、失業者の雇用確保を図る陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	13号	TPPへの交渉参加に反対する陳情書	採択 (11:10)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	14号	原発をなくし、自然エネルギーへの転換を求める陳情書	採択 (11:10)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○
	15号	学童保育の拡充と最低基準づくりを求める陳情書	不採択 (7:14)	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○

(表1)